



石神台 防災かわら版

石神台自治会防災部
自主防災委員会
広報班
96号
令和7年11月

11月16日 全町津波・土砂避難訓練！

— シェークアウト、黄旗掲出、一時避難など訓練に69・5%が参加 —

11月16日、町の総合防災訓練(津波・土砂避難訓練)が行われました。8時「訓練開始」の防災無線放送に始まり、8時15分「大津波警報発令」、続いて「土砂災害警報」も出されました。

シェークアウトで身の安全を守り、家族が安全とみたら「黄旗」を玄関などに掲出。8:30頃から街区役員の方々が「黄旗掲出状況の点検・声掛け」に1軒ずつまわっています。

新宿地区から津波避難者も 同時刻、南公園には10人近くが集まっていました。新宿の方々でした。大津波避難で石神台地域が避難場所になっていたのです。「ご苦労様です」とエール。

石神台会館には、安全確認した街区役員が次々に報告に来ていました。

又9時29分には土砂災害警戒地域から最初の避難者がやって来て「受付け」をしていました。一時避難者は合せて10名。担当者が会館2階や東公園の防災倉庫を案内して備蓄品や発電機の運転を見学しました。



写真上は、黄旗確認と声掛け場面。左は、街区役員の本部報告場面。

左下は、一時避難者の防災倉庫見学場面。



避難者が帰った後、防災部や自主防災委員は本部で輪になって感想や問題点で意見交換し合っていました。

避難者に聞いた中では「高齢化が進んでいるので車椅子での避難訓練が必要だ。」とか「避難場所の会館に横になれる布団毛布も必要ではないか。」など実際の場面を想定した『声』が聞けました。なお、今回の黄旗掲出状況については次の通りでした。

安否確認結果

項目＼実施日	R7. 今回	R7. 6. 22	R6. 11. 17
世帯数	690	672	665
黄旗掲出	480	468	500
割合	69.5%	69.6%	75.1%

“大磯まつり”で防災アピール

11月8日(土)大磯ロングビーチ駐車場で“大磯まつり”がありました。石神台から参加された方も多いかと思いますが、天気も良く沢山の人でにぎわいました。

中央ステージでは中学生による吹奏楽、子どもたちのキッズダンス、八丈太鼓など。会場にはいっぱいの屋台や出店が立ち並んでいました。



大磯災害救援ボランティアの会はテントブースを出して防災用品の展示・販売、ペット避難相談コーナーを開いて祭りに一役買いました。(S記)

